

香川県地震・津波被害想定調査報告書



令和7年9月

香 川 県

報告書目次

1. 地震・津波被害想定調査の概要	1
1.1 はじめに	1
1.1.1 調査の目的	1
1.1.2 見直しのポイント	1
1.1.3 基本的な方針	2
1.1.4 調査の体制	2
1.2 被害想定に用いる資料整理	3
1.2.1 自然条件に関する資料	3
1.2.2 社会条件に関する資料	4
2. 地震・津波被害想定	6
2.1 被害想定の対象とする地震・津波の設定	6
2.1.1 被害想定の対象地震	6
2.2 地震動の予測	9
2.2.1 震源モデル（強震断層モデル）の設定	9
2.2.2 予測手法	14
2.2.3 地震動予測結果	24
2.3 液状化危険度の予測	35
2.3.1 予測手法	35
2.3.2 液状化危険度予測結果	38
2.4 津波浸水の予測	44
2.4.1 波源モデルの設定	44
2.4.2 予測手法	50
2.4.3 津波浸水予測結果	54
3. 物的・人的被害想定	129
3.1 被害想定の設定条件	129
3.1.1 被害想定に用いる地震・津波のケースの選定	129
3.1.2 被害想定 of 項目	130
3.1.3 被害想定 of 時間帯	131
3.1.4 重複処理の実施	131
3.2 被害想定（定量評価）	132
3.2.1 建物被害	132
3.2.2 人的被害	166
3.2.3 ライフライン被害	225
3.2.4 交通施設被害	313
3.2.5 生活への影響	322
3.2.6 災害廃棄物等	328
3.2.7 その他の被害	335

3.2.8	直接経済被害額の予測	345
3.2.9	これまでの減災効果	352
3.2.10	今後の減災効果の予測	360
3.2.11	今後の減災に役立つ取組み	365
3.3	被害シナリオ	366
3.3.1	南海トラフの最大クラスの地震	368
3.3.2	南海トラフの発生頻度の高い地震	428
3.3.3	中央構造線断層帯で発生する地震	467
3.3.4	長尾断層帯で発生する地震	519